



「箱根小涌園 天悠」の公式アンバサダーが決定！！

3月1日より、1年間を通して天悠と箱根の魅力を発信

会社員 山内まきこさんが就任

2017年4月に開業した、藤田観光（本社：東京、代表：瀬川 章）が運営する「箱根小涌園 天悠（はこねこわきえん てんゆう、以下、天悠）」は3月1日より、天悠の公式アンバサダーとして会社員の山内まきこさんの起用を決定しました。天悠では昨年11月～12月までの約2ヶ月間、SNS（Facebook・Instagram・Twitter）を通じて公式アンバサダーを募集し、この度箱根の新しい過ごし方を発見・体験して、共に天悠の魅力を積極的に発信してくれる大人の女性を選出しました。

山内さんには2018年3月1日～2019年2月28日までの1年間を通して、天悠および箱根の魅力を公式サイトおよびご自身のSNSを通じて発信していただきます。

■天悠アンバサダーとは

2018年3月1日～2019年2月28日の1年間を通して、全室150室の内6室限定の特別客室「箱根遊山」に宿泊いただき、天悠および箱根の魅力を天悠公式サイトおよびご自身のSNSを通じて発信していただきます。

■アンバサダーのプロフィール

名前：山内 まきこ
年齢：32歳
出身地：東京都
職業：会社員



【山内まきこさん コメント】

私の旅行中の楽しみの一つは「宿」です。旅の疲れを癒す場として、個人的にとっても大事にしています。天悠の特別客室はそれぞれコンセプトが異なり、どの客室も違った魅力があるのでこれから宿泊することにワクワクしています。箱根の四季折々の魅力と天悠での過ごし方について私の目線で発信していきたいと思います。

■「天悠アンバサダー」公式WEBサイト

今後の活動レポートについては、公式WEBサイトをご覧ください。

<http://www.ten-yu.com/ambassador.html>

「時代」×「文化」、「自然」×「四季」をテーマとした特別客室 6 部屋



「箱根湯本」江戸時代:大名好み

格式ある純和風の設えで箱根らしさ（工芸・眺望・自然）を盛り込んでいます。専用庭ともつながっています。



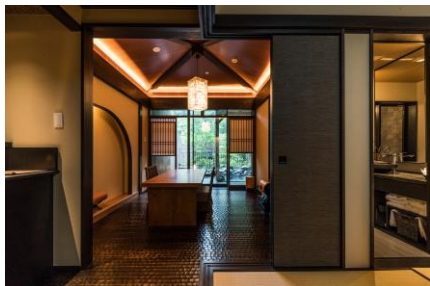
「宮ノ下」明治時代:西洋ロマン

明治時代の西洋の憧れを取り入れた、そこはかとなく和を感じる洋風の設えです。



「小涌谷」大正時代:ハイカラ

大正時代の流行を取り入れ、小涌園創業時を味わえる作りです。専用庭ともつながっています。

**「大涌谷」雄大な自然:つれづれ**

四季と自然を楽しむ風流な歌人の山荘をイメージし波動スピーカーを使用したサウンドシステム「ドコデモ」を設置しています。

**「仙石原」広大なすすき野原:うつろひ**

自然を楽しむことができる、シンプルで純和風な設えです。すすきをモチーフにした伝統模様も必見です。

**「芦ノ湖」湖畔のリゾート:ひねもす**

ひねもすのたりのたりかな。蕪村の句で知られるフレーズのように湖畔の和風の水上コテージをイメージしています。

【箱根小涌園 天悠 施設概要】

客 室 数：150 室（露天風呂付客室 120 室／露天風呂付最上階客室 24 室／露天風呂付特別客室 6 室）

レストラン：計 3 ヶ所（館内 1 ヶ所、敷地内に 2 ヶ所）他、館内にバーラウンジ 1 ヶ所）

大 浴 場：館内 2 ヶ所（各所内湯・露天風呂・サウナ付き／男女入替）

駐 車 場：有（宿泊者無料）

他 施 設：庭園、箱根温泉神社、スパ、売店

住 所：〒250-0407 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平 1297

ア ク セ ス：新宿駅から小田急線特急ロマンスカーで箱根湯本駅までおよそ 90 分、
箱根湯本駅から箱根登山バス・伊豆箱根バスで約 20 分

公式 URL：<http://www.ten-yu.com/>

**宿泊のご予約に関するお問い合わせ**

〒250-0407 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平 1297

箱根小涌園 天悠

TEL：0460-82-5111（代表）／ FAX：0460-82-5113

本リリースに関するお問い合わせ

箱根小涌園天悠 広報担当窓口

株式会社コミュニケーションデザイン 福田・下館

TEL：03-5545-1661／ FAX：03-5545-1662／ Mail：fukuda@cd-j.net